

科目名	小児看護学実習	単位数・時間数	2 単位 60 時間	開講年次	2～3 学年
担当講師名	専任教員、実習指導者		実習場所	二戸病院・二戸市内の保育所・ふくもりたこどもクリニック	
目的	小児期にある対象者(成長・発達段階含む)を理解し、その対象者とその家族に対する看護実践に必要な知識・技術・態度を養う				
到達目標	【保育所】 1. 小児期にある対象の特徴を身体的・精神的・社会的側面から総合的に理解できる 2. 健康な乳幼児の政党・発達にあわせた関りができる 【病院】 1. 小児の特徴を理解し、健康回復への適切な援助ができる 2. 対象の看護を通して、子どもの人権と看護を考えることができる				
実習内容・方法	【保育所】 3 日間 1. 年少と年長の成長・発達を観察し、身体・心理・社会的側面から総合的に捉える。 1) 身体発育、感覚運動機能、知的情緒的機能、社会性、コミュニケーション機能の発達 2) 基本的生活習慣の獲得状況 2. 乳幼児を取り巻く環境が成長・発達に与える影響の観察 1) 保育士、保育教諭と乳幼児、家族の関わり 2) 生活環境 3. 乳幼児とのコミュニケーション 【病院】 4 日間 1. 入院患児を受け持ち、看護過程の展開 2. 小児の安全と権利を守るための援助について考える 3. 外来実習 【クリニック】 1 日間 1. 子どもを守る看護の場の広がりを学ぶ 2. 地域と医療の連携について学ぶ				
備考	詳細は、実習要綱を参照する				
成績評価方法	実習評価表に基づき評価する				